

○事業所名

児童発達支援センター きらめきの里

○保護者評価実施期間

2025年 11月 4日

～

2025年 12月 19日

○保護者評価有効回答数

対象者数

48名

回答者数

40名

回答率

83.3%

○従業者評価実施期間

2025年 11月 21日

～

2025年 12月 19日

○従業者評価有効回答数

対象者数

20名

回答者数

20名

回答率

100.0%

○事業者向け自己評価表作成日

2026年 2月 20日

★分析結果

	事業所の強みだと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	更に充実を図るための取組等
1	親子通園を基本とし保護者の方も一緒に療育を行う中でお子さんの成長、発達について伝えることができることが強みだと考えます。また、お子さんへの支援と共に、家族支援を行っています。	お子さんと一緒に過ごしている場で関り方や成長、発達段階を伝えることを心掛けています。全体でお子さんへの支援や様子について把握できるよう、ミーティングや会議で情報共有しています。	保護者の方が相談しやすい雰囲気づくりや話を聞く機会を設けていきます。全体で支援できるよう今後も情報共有を行っていきます。
2	好い事づくり療法を実践し、お子さん個々に合わせた支援を行っています。お子さんの成長を一緒に見ながら、職員がモデルとなり保護者の方に関り方を伝えていくことを心掛けています。	保護者の方向けに子育てサポート講座を実施したり、好い事づくり療法を用いた一貫した関りができるよう、定期的に職員研修を行っています。	職員研修や勉強会、実践発表する場を設け、職員のスキルアップと共に療育の質の向上を目指していきます
3	併設しているこどもクリニックとお子さんについて情報共有したり、連携を図りお子さんの支援につなげています。	お子さんの様子について定期的に情報共有や、会議を行っています。また、アドバイスをもらい集団活動に取り入れ実践しています。	こどもクリニックDr、セラピストと連携し、医療面でのアドバイスをもらいながらよりよい支援を提供していきます。

	事業所の弱みだと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	固定化された活動だけではなく内容を工夫し、お子さん達に合わせ様々な活動内容を取り入れていくことだと考えます。	お子さん達の様子を見ながらカリキュラムを設定していますが、より内容の工夫や遊びのバリエーションを増やしていくことが必要だと考えます。	外部研修の参加や定期的に勉強会を行い、遊びのバリエーションを増やしていくよう努めていきます。また、保護者の方に活動の目的を伝えていきます。
2	お子さんが安心安全に過ごすことができるよう、環境を整えていくとともに安全計画やマニュアル等を周知していくことだと考えます。	計画に基づき定期的な点検を実施していますが、より周知の仕方についてわかりやすい方法を取り入れていくことが必要と考えます。設備については行き届いていないところはご迷惑をお掛けしています。	安心して通ってもらえるよう、定期的な点検を行い、保護者の方への報告や説明を徹底していくよう取り組んでいきます。
3	保護者に利用ニーズに応じ親子通園できるよう、更に力を入れていくことだと考えます。	多様な支援を検討していくことだと考えます。	家族のニーズを聞き取り、地域との連携や情報共有し支援につなげていけるよう努めていきます。

事業所名 児童発達支援センター きらめきの里

公表日 2026年3月2日(月)

利用児童数 48名

回答数 40名

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
環境・体制整備	1	39	0	1	0	母子通園でクラスの人数が多い時、クラスが狭く感じ人とぶつかることが多いです。安全のためにクラスの人数が多い場合は、広いお部屋かホールを使わせてもらえるといいなと思います。 STやOTにもう少し入れたらなと思います。 とても満足しています。
	2	39	1	0	0	
	3	35	4	0	1	
	4	37	3	0	0	
適切な支援の提供	5	38	2	0	0	こどもの成長・その日の様子なども細かく気付いてくださり、丁寧に支援していただいていると感じています。 子どもに合わせた支援をしてくれています。 先生達は子供達のことをとてもよく見ています。
	6	40	0	0	0	
	7	37	2	0	1	
	8	40	0	0	0	
	9	34	6	0	0	
	10	10	6	19	5	

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
保護者への説明等	11 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	39	1	0	0	こどもに対するのと同じように保護者への配慮もとても丁寧に感じます。 常時、こどもの様子や発達段階について話をしてくれ、どう対応すると良いというようなアドバイスもしてくれています。
	12 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	40	0	0	0	
	13 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	36	3	0	1	
	14 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	39	1	0	0	
	15 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	38	1	0	1	
	16 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	40	0	0	0	
	17 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	37	1	0	2	
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	36	2	0	2	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	38	2	0	0	
	20 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	30	4	3	3	
21 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	39	1	0	0		

		はい	どちらとも 言えない	いいえ	知らない	ご意見
非常時等の 対応	22 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	5	0	6	小さなことでも丁寧に報告していただき、感謝しております。
	23 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32	1	0	7	
	24 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	1	0	6	
	25 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	2	0	6	
満足度	26 こどもは安心感をもって通所していますか。	39	1	0	0	
	27 こどもは通所を楽しみにしていますか。	39	1	0	0	
	28 事業所の支援に満足していますか。	40	0	0	0	

◆ 保護者様の声

- まだ半年ほどですが色々な療育を通じて内面も運動面も非常に発達しました。担任の先生以外にも先生みなさんが名前を覚えてくれて話しかけてくれたりするので施設全体で支援してくれていると感じます。行けない日が続くと子供の体力が余ったら私自身が退屈に感じてきらめきの里に早く行きたいなあと思ってしまうほど通えて幸せです！
- 先生方のおかげで、母子共に確実に成長させてもらっています。
- 障害のある子供の特性を理解し笑顔で受け入れてくれる先生しかいないので、子供も毎日安心して通えており本当に有難いです。
- 親子共に楽しく通えています。丁寧に誠実な関わりをいつも有り難く思っています。
- 一時預かりができること、また、昼休みにお母さん同士で苦楽を共有できる時間があって明日も頑張ろうと思えるから良かった。
- 子どもの成長発達に合わせた育児対処法で子どもが落ち着き成長出来ていると実感できます。
- 先生方のおかげで、母子共に確実に成長させてもらっています。
- クリニックも併設していきらめきの里自体もホールがあったり先生も多くて幼稚園みたいで子供のびのび過ごせていると思います。
- 先生方の優しい声かけ、子供に対しての優しい接し方が凄く嬉しいので利用して良かったです。他だと心無い一言で嫌な気持ちになったりするので。
- 母子通園のため子どもとの関わり方を学ぶことができる。
- こんなに障害児に対しての知識や理解、対応力が高い先生が在籍している所はなかなかないと思います。こういった場所がもっと増えて欲しい。
- 子どもが安心して教育できる居場所ができて本当によかったと思っています。ドキドキすることも多いけど、見通しを以前より持てるようになり、お友達と一緒に活動できる！ということも少しずつできてきて団体行動の面でも本当に成長してくれていて通い始めてから今でもこれからも本当利用してよかったと思っています。
- 先生方がとても一生懸命で、親である私達にもとても親身になっていただけるので助かっています。
- 先生方が本当によく子供たちを見ていて、的確にその場に合わせた対応してくれることに専門性の高さを感じます。
- 母子で通所する事でこどもの得意な事や苦手な事がよく分かり、幼稚園や小学校に行く際どの様な配慮や助けが必要なのかが明確になり、すごく良かったと思う。こどもも一

緒に行くのも楽しみにしていて、楽しい時間がすごせて気持ちも安定してると感じています。

○成長を共感してフィードバックしてくれるので小さなことでも素直に喜べる

○先生達がたくさん関りをもってくださったことで子供が先生たちに自分から関わるようになり楽しく遊べるようになりました。給食では色々な食べ物を食べられるようになりました。言葉が心配で通い出しましたが、言葉も出てきているし、なによりも本人がとても楽しそうに過ごしているので通園して良かったです。

○こどもの体調やその日のペースに合わせて過ごせる安心感があります。

○クリニックやセラピーの予約方法について、電話だけでなくWebでも予約できるようになると助かります。平日は仕事ありなかなか予約がとりづらいため。

○駐車場に屋根があったら、雨や雪の日も楽になるのになあ…

お子さまの発達や子育てのことで、同じようなお悩みがある方がいた場合、当事業を紹介したいと思いませんか？

5.5点 /6点満点

事業所自己評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センター きらめきの里

公表日 2026年3月2日(月)

		はい	いいえ	工夫していることなど
環境・体制整備	1	20	0	ホールの床やステージの木がはがれてきていたり毛羽立っていると子どもたちの手に刺さらないか心配になりテープを貼っていますが、それも限界があると思い、専門の業者の方に直していただくのが良いと思うことがあります。
	2	20	0	
	3	20	0	
	4	20	0	
	5	20	0	
業務改善	6	20	0	
	7	20	0	
	8	20	0	
	9	20	0	
適切な支援	10	20	0	支援計画作成については、関係職員でアセスメント会議を行い目標設定、支援内容を考えています。 活動プログラムの立案については、職員間で意見を出しながら、集団としてのねらい、個々に合わせたねらいを考え、利用児に合わせて展開も工夫していると思う。
	11	20	0	
	12	20	0	
	13	20	0	
	14	20	0	
	15	20	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど	
提供	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	20	0	
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	20	0	
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	20	0	
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	20	0	
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	20	0	
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	20	0	
	22	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	20	0	
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	20	0	併行通園している児の幼稚園や保育園と関係を持ち児の日常の姿をお互いに伝い合える環境が整っていると良いと思う。
	24	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	20	0	個別懇談やクラス懇談など定期的に懇談を行っていることと、日々、保護者と子どもの事や家族について話を聞き取るよう心掛けています。
	25	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	19	1	親子通園を通して、保護者とお子さんの成長を確認したり、困りごとへのアドバイス・関わり方を実際に見せながら伝える機会は多く持っている。また、保護者向けに講座を行い、お子さんとの関わり方を具体的に伝えている。保護者の子育て力も着実にアップしているのが見て取れる。
	26	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	19	1	園外療育として地域の公園や公共施設へ行き、そこにいる子どもたちと関わる機会はあるが、保育所・認定こども園・幼稚園との交流は現在設定していない。
	27	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	20	0	
	28	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	20	0	
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	19	1	
	30	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	14	6	
	31	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	20	0	
	32	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	20	0	
33	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	20	0		

		はい	いいえ	工夫していることなど	
保護者への説明等	34	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点の踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	20	0	保護者勉強会の定期開催、就園、就学した児の保護者の体験談を聞く機会、きょうだいの集いの開催、園だよりで保護者の方の取り組みなどを発信（HPにも掲載）などさまざまな工夫を行い、保護者支援、家族支援を行っています。 ホームページでの発信は行っているが、SNSは活用できていないので、より発信に力を入れられたら良いなど思っている。 コロナで休止していた地域に開放した秋祭りを今年は実施することが出来た。
	35	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	20	0	
	36	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	20	0	
	37	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20	0	
	38	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	20	0	
	39	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	19	1	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	20	0	
	41	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	20	0	
42	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	20	0		
非常時等の対応	43	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	20	0	避難訓練後に必ず、良かった点や見直しが必要な点について話し合い改善しています。 発作やアレルギー対応について看護師が表を作成するとともに会議にて情報共有しています。 安全計画に基づき、定期的に職員みんなで確認し、安全な環境設定に努めています。
	44	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	20	0	
	45	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	20	0	
	46	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	19	1	
	47	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	20	0	
	48	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	20	0	
	49	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	20	0	